

給料等より生計を維持している方の場合

- ①まずは各月1日～月末までに支給を受けた全ての給料明細書、その他収入を確認できる書類を用意します。
- ②給料明細書はいわゆる手取りの金額、支給を受けた日付を「収入計算書」に記入します。（社内預金や福利厚生のための積立金などは除いて下さい）
- ③その他、収入を確認できる書類を元に収入計算書に日付と金額を入れていきます。
- ④収入計算書の合計額を算出します。

世帯主の4月1日～30日までの収入

月收入計算書

月	日	収入内容	金額
4	10	〇〇建設より給料	60,000
4	15	飲食店〇〇より給料	10,000
4	20	〇〇〇〇報酬	5,000
合計			75,000

※給料等の貰い先が少なく、かつ収入ごとの明細書等で明確に確認が出来る場合は収入計算書がなくても構いません。

- ⑤この作業を同一のすべての世帯員に対して行います。
- ⑥お一人ずつ支援金額申告書に転記して、支援金額を算出します。働いていないお子さんや主婦の方は氏名を記入し、収入をゼロと記入してください。

支援金額申告書

人数	続柄	氏名	職業または勤め先	雇用形態	月の収入計	前年同月の収入
1	世帯主	母島 太郎	〇〇建設他	会社員	75,000円	280,000円
2	妻	母島 花子	〇〇店	アルバイト	5,500円	50,000円
3	子	母島 兄雄	小学生		0円	0円
世帯の人数合計 (A)		3人	世帯の収入合計 (B)		80,500円	330,000円

（前年同月の収入は参考までにご記入ください）

※この世帯の場合は

収入基準額（3名）200,000円 － 世帯全員の月收入額 80,500円 ＝ 119,500円

（千円未満切捨） 支援金申告額は119,000円と計算します